

原水爆禁止2020年世界大会のご成功をご祈念申し上げます。

皆様方の核兵器廃絶、また世界恒久平和を実現するための様々な活動に対し、心から敬意を表します。

日向市では、昭和60年の非核平和都市宣言以来、市民の皆さんに広く平和に対する認識を深めていただくため、例年被爆体験講話や原爆写真パネル展を開催するほか、中学生平和交流団としまして長崎市で開催される青少年ピースフォーラムへの中学生派遣を行ってまいりました。また、広島・長崎に原爆が投下された日と終戦記念日にはサイレンを吹鳴し、原爆死没者や戦没者の冥福と平和を祈念し、黙祷を捧げております。

本年は戦後75年にあたりますが、コロナ禍により実施を予定していた事業も影響を受けているところです。このような状況ではありますが、工夫を重ねながら今後とも非核に繋げるための事業を実施し、若い世代へと世界恒久平和への願いを引き継いで参ります。

宮崎県日向市長 十 屋 幸 平

原水爆禁止2020年世界大会メッセージ

原水爆禁止2020年世界大会の開催をお喜び申し上げます。

日頃より、核兵器廃絶と世界平和実現のために、献身的に活動されている皆様方の努力に対し、心から敬意を表します。

今年、わが国に原爆が投下されて75年目を迎えますが、当時の惨禍の記憶と核兵器の恐怖が、時の流れとともに風化せぬよう後世に伝えていくという役割は、わが国の使命だと感じております。そして、当然ながらその使命は、広島、長崎だけのものではなく、国全体で、また各々の地域で、それぞれ果たしていかなければならないものであるはずです。

えびの市においても、1986年に「非核平和のまち」を宣言しており、「非核三原則」を遵守し、核兵器廃絶と世界の恒久平和の達成を願うまちであります。引き続き、核兵器の廃絶を訴え、平和行政の推進に取り組んでまいります。

結びに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に留意されながら、今年も大会開催を実現された実行委員会や関係者の皆様のご尽力に感謝しますとともに、本日ご参加の皆様方の核兵器廃絶に対する熱意が世界中に広がり、平和な国際社会へ向けての気運が高まることを祈念し、私からのメッセージといたします。

宮崎県 えびの市長 村岡 隆 明



原水爆禁止 2020 世界大会へのメッセージ

原水爆禁止 2020 世界大会のご成功を祈念いたします。

本年、広島、長崎への原爆投下から 75 年を迎える中、本年 2020 年は国連創設 75 年の節目となります。しかし、未だに世界各地で紛争が起きており、その終結の道を見出すことができない状況が続いています。又、新型コロナウイルス感染症により、世界の多くの人々が苦しめられています。これまで経験のない厳しい状況の中、史上初めて 2020 年大会をオンラインで開催されます。これまでの活動が更に充実し、核兵器のない世界の実現できることを祈念しております。

綾町といたしましてもこれまでの核兵器禁止を求める草の根運動を支援すると共に、平和と非核化の実現を願うものです。

原水爆禁止 2020 年世界大会が、平和を願う多くの参加者のもと、意義深い大会に終始されることをご祈念申し上げます。

「非核自治体宣言」のまち綾町として、これからも「核兵器のない世界」実現のために平和運動、平和教育を更に進めてまいります。

令和 2 年 7 月吉日

宮崎県綾町長 粉田 学



原水爆禁止2020年世界大会へのメッセージ

原水爆禁止2020年世界大会の御成功を祈念いたします。

わたしたちの高原町は、世界の7,900都市以上が参加している平和首長会議に加盟しています。

今年も原水爆禁止平和行進が、わたしたちの高原町を訪問されました。

皆様方の「核兵器完全禁止」の運動、また様々な平和を願う行動に励まされています。

わたしたち自治体としても、これまで8月には平和記念式典、原爆写真展、原爆の日の黙祷・サイレンの吹鳴を行っているところです。

核兵器全面禁止を願って行動を続ける皆様と力を合わせて、邁進して行きたいと決意しています。

令和2年 7月 8日

宮崎県高原町

高原町長 高 妻 経 信



「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を一人類と地球の未来のために」をテーマに、「原水爆禁止2020年世界大会」が、世界各国の皆様のご参加とご賛同を得て、開催されますことを心からお喜び申し上げますとともに、皆様方のお取り組みに衷心より敬意を表します。本大会が、核兵器廃絶に向けて大きな一歩となりますよう、ご成功を心からお祈り申し上げます。

鹿児島市長 森 博幸